

*事務局使用欄	
受付 番号	

げんきの産業息吹くまちなばり創出事業補助金
交付申請書兼請求書
(ポストコロナチャレンジ促進事業)

年 月 日

名張市長 宛て

げんきの産業息吹くまちなばり創出事業補助金交付要綱（令和4年名張市告示第116号。以下「要綱」といいます。）第11条の規定に基づき、下記のとおり申請します。なお、当該補助金の交付に当たって、名張市補助金等の交付に関する規則（昭和44年名張市規則第4号）及び要綱の規定の内容に同意し、及び遵守することを誓約します。

1 申請者

(1)法人 *個人事業者の場合は空欄で構いません。			
(フリガナ) 法人名			
(フリガナ) 代表者名	印	役 職	
住 所	〒 —	電話番号	
(フリガナ) 申請担当者		昼間 連絡のつく 電話番号	

(2)個人事業者 *法人の場合は空欄で構いません。			
(フリガナ) 屋号・店名		(フリガナ) 氏 名	印
事業所住所 〔事業所が市外の場合は、 居住地も併記ください。〕	〒 —	昼間 連絡のつく 電話番号	

2 申請する補助金の額

補助対象経費(円)		×	補助率 2/3	＝	補助申請額(円)	
4. (1)の合計					0 0 0	
4. (2)の合計						
計						

(注) 1. 補助対象経費が15万円を下回る場合は申請できません。
2. 補助申請額は10万円(下限)～50万円(上限)となります。また、千円未満の端数が生じた場合、その端数は切捨となります。

3 申請者情報(法人、個人事業者共に記載してください。)

(1) 業種(該当する主な事業を一つ選択して数字に○)

1	農林漁業	2	鉱業、採掘業、砂利採取業	3	建設業
4	製造業	5	電気・ガス・熱供給・水道業	6	情報通信業
7	運輸業	8	郵便業	9	卸売業
10	小売業	11	金融・保険業	12	不動産業
13	物品賃貸業	14	学術研究、 専門・技術サービス業	15	宿泊業
16	飲食サービス業	17	生活関連サービス業、娯楽業	18	教育、学習支援業
19	複合サービス業	20	サービス業 (他に分類されないもの)	21	その他 ()

(2) 資本金・基本金等(該当する番号に○)

1	5,000 万円以下	2	5,000 万1円以上～1 億円
3	1億1円以上～3 億円	4	3 億1円以上
5	資本金・基本金なし		

(3) 従業員数・職員数

(社会通念に従い、事業所において通常の従業員と判断される数に該当する番号に○)

1	5 人以下	2	6～20 人	3	21～50 人
4	51～100 人	5	101～300 人	6	301～500 人
7	501～999 人	8	1,000 人以上		

(4) 添付書類(☐ はチェックにご利用ください。)

【法人】

☐ 法人税申告書(別表一)の写し

【個人事業者】

☐ 確定申告書(第一表)の写し *青色申告者・白色申告者共通

☐ 所得税青色申告決算書の写し *青色申告者の場合

☐ 収支内訳書の写し *白色申告者の場合

【決算期を一度も迎えていない場合】

(法人) ☐ 履歴事項全部証明書の写し又は法人設立届出書の写し

(個人事業者) ☐ 個人事業の開業・廃業等届出書の写し

【その他】

☐ 補助対象経費を確認することができる書類

(注) 上記以外で市長が必要と認める書類を求める場合があります。

4 導入した製品・設備の内容について

(1)(2) 共通 *当てはまることを確認し、☒を記入してください。

☐ 領収書の日付は令和4年4月1日以降である。

☐ 金額は全て(製品、設置費等、運搬費)消費税抜きで記入した。

*領収書に税抜価格の明記がない場合は、領収書記載額を1.1で除した額(÷1.1)を記載すること。
(小数点以下は四捨五入)

(1) 省エネラベル等が表示されている製品の導入 *当てはまることを確認し、☒を記入してください。

☐ 省エネラベル等が表示されている製品である。

☐ 名張市内の販売店で購入したものである。

製 品				単価(円)	数 量	金 額(円) * 消費税抜
NO.	製品名	メーカー	型番			
例	エアコン	〇〇〇〇	□□□-□□□			
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
				小 計		

小計 +

設置 費等	
----------	--

 +

運搬費	
-----	--

 =

(1)の合計									
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

*1 ページの「2 申請する補助金の額」の「補助対象経費 4.(1)の合計」に転記してください。

※目的ごとにご記入ください。

(2)原油価格・物価高騰に対応するため、コスト削減、業務改善、新たな収益獲得等の効果を目指す取組において必要な設備等の導入
※当てはまる目的、購入先に☑を記入してください。

【目的】 ☐①コスト削減 ☐②業務改善 ☐③新たな収益獲得等 ☐④その他(原油価格・物価高騰に対応するものに限る) ※④「その他」で申請する場合は、事前にお問い合わせいただくことをお勧めします。

【購入先】 ☐すべて名張市内で購入 ☐市外で購入したものも含まれる

製 品 ・ 設 備				単価(円)	数 量	金 額(円) * 消費税抜
NO.	製品・設備名	メーカー	型番			
1						
2						
3						
4						
5						
				小 計		

小計 +

設置 費等	
----------	--

 +

運搬費	
-----	--

 =

合計(ア)	
-------	--

<導入目的を具体的に記入。市外で購入したものも含まれる場合はその理由も明記してください。>

【目的】 ☐①コスト削減 ☐②業務改善 ☐③新たな収益獲得等 ☐④その他(原油価格・物価高騰に対応するものに限る) ※④「その他」で申請する場合は、事前にお問い合わせいただくことをお勧めします。
【購入先】 ☐すべて名張市内で購入 ☐市外で購入したものも含まれる

製 品 ・ 設 備				単価(円)	数 量	金 額(円) * 消費税抜
NO.	製品・設備名	メーカー	型番			
1						
2						
3						
4						
5						
				小 計		

小計 +

設置 費等	
----------	--

 +

運搬費	
-----	--

 =

合計(イ)	
-------	--

<導入目的を具体的に記入。市外で購入したものも含まれる場合はその理由も明記してください。>

(2)の合計 (円) (ア) + (イ)	
-------------------------	--

*1 ページの「2 申請する補助金の額」の「補助対象経費 4.(2)の合計」に転記してください。

げんきの産業息吹くまちなばり創出事業補助金交付請求書
(ポストコロナチャレンジ促進事業)

名張市長 宛て

交付決定されたげんきの産業息吹くまちなばり創出事業補助金を請求しますので、下記口座に振り込んでください。

1 請求者

(フリガナ) 法人名又は 屋号・店名		(フリガナ) 役職・代表者名 又は氏名	印	
事業所住所 (事業所が市外の場合は、 居住地も併記ください。)	〒		電話番号	

2 請求金額

金				0	0	0	円也
---	--	--	--	---	---	---	----

*1 ページの「2 申請する補助金の額」の「補助申請額」を転記してください。

3 振込口座(下記のいずれかにご記入ください。)

金融機関名 (ゆうちょ銀行を除く。)		支店名		預金 種別	口座番号 (右詰め)				(フリガナ) 口座名義	
銀行 金庫 組合 農協		本店 支店 出張所		普通 当座					()	
金融機関 コード		支店 コード								

ゆう ち よ 銀 行	口座番号 貯金通帳の見開きの左上、またはキャッシュカードに記載された記号・番号をご記入ください。												(フリガナ) 口座名義
	記号(6桁目がある場合は*欄 にご記入ください)						番号 (右詰め)						
						*							()

(注) 振込先口座通帳の写し(表面と通帳を開いた1、2ページの両方)を添付してください。口座名義は申請者の名義(法人の場合においては法人名義、個人事業者においては個人事業者本人の名義)にしてください。